

平成23年度 向陽高校教育後援会文化鑑賞事業

深川和美の「童謡サロン」

Fukagawa Kazumi's

DOYO-SALON

10月20日

木

13:25~15:15 (5・6限) 会場：向陽高校体育館

「童謡サロン」開催にあたって

向陽高校教育後援会では、全校生徒及び保護者を対象に毎年講演会等を行っています。昨年は、落語家桂春蝶氏を招き「伝統芸能鑑賞会」を行いました。

今年は、歌手の深川和美さんを招き、音楽コンサート「童謡サロン」を開催します。

深川和美さんは、1995年の阪神淡路大震災での自らの経験をきっかけとして「童謡サロン」を始められました。神戸の悲惨な状況から復興に向かうとき、幼いころに歌った「童謡」が人々の大きな支えになったそうです。

子どもからお年寄りまで世代を超えて歌える「童謡」は、自然の恵みや当たり前の情景のすばらしさが歌われています。また、日本語の「音」の美しさを引き出しているメロディーがあります。「童謡」は私たちの生活に「潤い」を与えてくれる日本のすばらしい文化です。

みなさんには、今こそ「童謡」を見直す機会にしてほしいと思います。

向陽高校教育後援会

～曲目～

かごめかごめ 四丁目の犬 おさるのかごや 浜千鳥 夕焼け小焼け 他(予定)

● 深川和美 Kazumi Fukagawa (うた)



神戸生まれ。京都市立芸術大学音楽学部声楽専修卒業。フランス・パリへ留学後、フランス近代歌曲を中心に活動を始め、'94年フランス音楽コンクールにおいて、フランス総領事賞受賞。'99年には神戸市文化奨励賞受賞。'93年関西二期会に入り'03年退会。大学時代よりエリック・サティに興味を持ち始め、サティの歌曲をマイミストや美術家、タップダンサーなど視覚的要素の強いジャンルのアーティスト達とコラボレーションを繰り返し広げていたが、'95年の震災より日本文化を見つめ直し、日本の歌や武満徹の曲、中原中也などの詩人の作品なども歌うようになる。'02年谷川賢作氏プロデュースの新しい日本語歌曲のバラード集「浜辺のソプラノ」を発表。'04年突撃録音して作ったCD「アミチエ」はフランスとカナダでサラヴァよりリリース。'04年より観客参加型コンサート「深川和美の童謡サロン」を主宰し全国各地で公演。

● 多久雅三 Masami Taku (ピアノ・編曲・音楽監督)

● 土居秀行 Hideyuki Doi (パーカッション)